

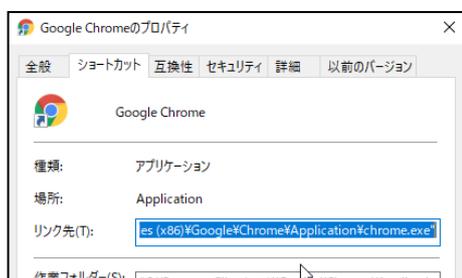
Windows11 キオスクモード(kiosk mode)の設定方法

キオスクモード = 店頭デモやデジタルサイネージなど、PC機能を限定して（スタートボタンなども表示しない）特定のアプリしか利用できないようにする機能。

1. Google Chrome がインストールされている場所を確認する

● 場所の探し方

- ① Windowsアイコンを押しスタートメニュー→[すべてのアプリ]→G欄の[Google Chrome]の上で右クリック → [詳細]にカーソルを合わせ、[ファイルの場所を開く]をクリック
- ② 表示されたフォルダ内の[Google Chrome]の上で右クリックし、表示されたダイアログ画面の[プロパティ]の[リンク先]に表示されている文字列をコピーしメモ帳などにペーストする。



"C:\Program Files\Google\Chrome\Application\chrome.exe"

- ③ メモ帳に張り付けたファイル場所の後ろに続いて下記コマンドを追加する。
`--chrome-frame --kiosk https://saas.officetv.jp/display/`
※ □ = 半角スペース



※ メモ帳はデスクトップに保存しておくと便利です。

"C:\Program Files\Google\Chrome\Application\chrome.exe" --chrome-frame --kiosk
https://saas.officetv.jp/display/

2. Windows キー + R で[ファイル名を指定して実行]を開き、名前欄に「gpedit.msc」と入力して Enter



実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インターネットリソース名を入力してください。

名前(O):

OK

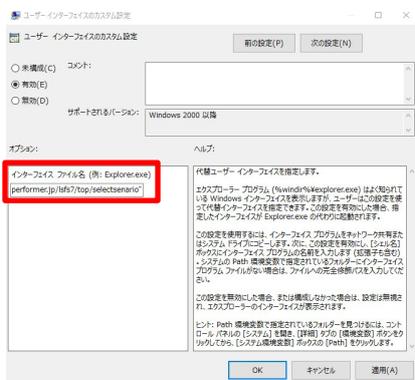
キャンセル

参照(B)...

- ローカルグループポリシーエディター画面から[ユーザの構成]→[管理用テンプレート]→[システム]と進み、[ユーザインターフェースのカスタム設定]をダブルクリック。



- [有効]を選択
- [インターフェース ファイル名]欄に、先ほどのメモ帳の文字列を貼り付けて[OK]をクリック



- 続いて、電源ボタンを一度押すと（長押しだと強制終了）正常シャットダウンするように、下記の設定を行いません。

- Windowsアイコンを押しスタートメニュー→[すべてのアプリ]→W欄の[Windowsツール]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]を選択
- [電源オプション]→[電源ボタンの動作の変更]→[電源ボタンを押した時の動作]で[シャットダウン]を選択し、下部の[変更の保存]をクリック。ついでにスリープ状態になる時間を[適用しない]にしておくとディスプレイやコンピューターがスリープ状態になりません。
※キオスクモードでは、スタートメニューもブラウザを閉じるボタンも表示されないで、PCの電源を切る際は、電源ボタンを一回押して、正常シャットダウンで終了させてください。

以上で、PC再起動または一旦ログオフして再びログオンすると、次回からキオスクモードとなり、フルスクリーン表示で、OfficeTVのスタート画面が立ち上がります。

※ログオン時のユーザーパスを不要に設定しておけば、より便利です。

注意 キオスクモードを解除したい場合

※キオスクモード中のPC には、この箇所を読めないで、プリントアウトしておくことをお勧めします。

- Ctrl + Alt + Delete キーで、タスクマネージャーを起動
- 左下の「詳細」をクリック
- 画面上の[ファイル]→[新しいタスクの実行]→[gpedit.msc]と入力し Enter
- 再び、ローカルグループポリシーエディター画面から[ユーザの構成]→[管理用テンプレート]→[システム]と進み、[ユーザインターフェースのカスタム設定]をダブルクリックして[無効]を選択。
- PC再起動または一旦ログオフして再びログオンすると、従来通りのモードで起動します。